

# GOVERNOR'S

Rotary  
District2530

イマジン  
ロータリー

# MONTHLY LETTER 10

Rotary International District 2530 Vol.4

ガバナー月信 2022年 / 10月号 2022



喜多方市塩川町 バルーンフェスティバル「夢と希望を乗せて大空へ」

## CONTENTS ガバナー月信 2022年10月号

ガバナーメッセージ……………	2	第2回諮問委員会……………	6	クラブ会長方針……………	9
米山記念奨学会委員会セミナー開催報告…	3	ロータリー初回委員会「クラブ活性化ワークショップ」開催報告…	7	新会員紹介……………	14
インターアクトクラブ年次大会開催報告…	4	世界ポリオデー……………	7	8月会員数報告……………	15
第5期RLIパート1開催報告……………	5	職業奉仕委員会……………	8	会員アンケートのお願い……………	16
2022学年度米山梅吉翁研修会開催報告…	6	10月ロータリーなんでも相談室……………	8	地区大会案内・公共イメージQRコード…	16

国際ロータリー第2530地区 2022-23年度 ガバナー 佐藤正道

ガバナー事務所 〒966-0092 福島県喜多方市字清水台2-92 (南)中野商店2F  
TEL: 0241-23-6016 FAX: 0241-23-6026 E-mail: 22-23sato@ri2530.com

地区事務所 〒963-8831 福島県郡山市七ツ池町26-3  
TEL: 024-954-6755 FAX: 024-954-6615 E-mail: chikujimusyo@ri2530.com

## ガバナーメッセージ



国際ロータリー第 2530 地区  
2022-23 年度ガバナー

**佐藤正道**  
(喜多方RC)

新型コロナウイルスが蔓延して2年半になりました。これまで感染拡大防止のため、行動制限、自粛要請、まん延防止、緊急事態宣言等私たちの経済活動を制限する規制がなされてきました。それにより事業の縮小又は休止せざるを得ない状況に追い込まれ、多くの事業所が大打撃を受けました。特に生活娯楽関連サービス特に飲食関連や観光関連の業種に大きな影響を及ぼしました。訪日外国人旅行者いわゆるインバウンドが過去最高となった2019年は、3188万人もの外国人が日本を訪れ、国際観光収入は世界ランキングで7位となり、和食がユネスコ無形文化遺産に登録されたことも相まって、今後観光大国として期待されていた矢先の事だけに、関連業種には大きな衝撃を与えました。最近ではコロナウイルスに対する認識を改め、水際対策をコロナ禍以前の状態に戻している国も増えている中で、日本においては規制が緩和されたとはいえ、未だ閉鎖的な対応の状況下にあります。

またコロナの影響は日本人の価値観や消費行動にも変化をもたらし、以前は当たり前利用されていたものが、生活様式の変化によって需要の大幅な縮小に追い込まれた業種もあります。

さらには、この停滞した経済に拍車をかけるロシアによるウクライナ侵攻がおきました。ロシア、ウクライナ共に一次産品の主要なサプライヤーであったことで、食料やエネルギーの価

格が高騰し、またさまざまな物資のサプライチェーンが分断され、世界的なインフレがおきています。日本においては長引く金融緩和政策による円安もインフレ圧力を高めています。

このような先行き不透明で閉塞感が漂う状況下において、私たちロータリアンができることは何でしょうか。ロータリーに入会してまずロータリーが他の団体と違うのは根幹にある職業奉仕の理念だと教えられます。ロータリーで得たものを企業や業界に還元し、職業を通じて地域社会に貢献する。今こそ私たちの職業奉仕が求められているのではないのでしょうか。社会環境が劇的に変貌する中で、変化を恐れず疲弊した地域経済活性化のため職業奉仕を実践しましょう。情けは人の為ならず。

10月24日は世界ポリオデーです。RIはよりインパクトのある事業としてポリオ根絶を掲げ、今年度は世界ポリオデーに行動を起こすよう促しています。今年月曜日にあたるため、この日に合せた事業を催すのが困難かもしれませんが、実施日が異なっても是非ポリオ根絶のための行動を起こして頂きたいと思えます。昨年のロータリー研究会において、インターナショナルポリオ委員会委員の小沢一彦元RI理事があいさつの中で、ポリオ根絶が達成されたのなら私たちロータリーはノーベル賞受賞者になると話されておられました。世界ではポリオ根絶の功績にノーベル賞授与の声は少なからずあります。私たちがノーベル賞を受賞した姿をイメージしましょう。

## 米山記念奨学会委員会セミナー開催報告 8月21日



米山記念奨学会推進委員会  
委員長 泉 田 征 慶  
(浪江RC)

8月21日(日)13時30分より郡山ビューホテル・アネックスにおいて米山記念奨学会委員会セミナーを開催しました。地区の役員とメンバー、各クラブから出席をしていただき計58人のセミナーになりました。

セミナー1部では武島委員長が米山記念事業について、奨学生との交流が醍醐味で、多くのカウンセラーがリピートを希望していることなど事業のすばらしさを話されました。2部は泉田が担当し「米山奨学事業豆辞典」に基づき説明をし、奨学生による卓話を実施することにより事業への関心を深めていただきたい事の話をしていただきました。

奨学生のヤダナーウーさんと学友会委員会のチンタカクマーラさんの成果発表では、ミャンマー出身のウーさんは「日本を愛する人を増やすために米山奨学金を永遠に続けて欲しい」こと。また、現在母国で起きている混乱のために海外で不法労働者として働かざるを得ないミャンマー人の深刻な現状をお話されました。

チンタカさんは4度目の挑戦で奨学生になった事など、ご自身の経験を基に話されました。スリランカに学友会を設立したこと。2530地区から支援した医療機器や、募金活動など感謝の言葉でいっぱいのお発表でした。また、全員「米山病」にかかって欲しいと希望も述べられました。グループディスカッションでは7グループに分かれ寄付金を増やすためにすべきことについて話し合い、それぞれのグループ代表の方に発表をしてもらいました。

最後に米山病で担当相談役の石黒パストガバ

ナーからは気持ちの良い寄付をしましょうと総評をいただきました。

コロナ禍の影響か全クラブからの出席が叶わなかったため残念な所もありましたが、内容の濃いセミナーを開催することが出来ました。

尚、当日使用した資料と卓話依頼の申込書を各クラブに送信しましたので、ご活用下さい。

昨年度、全国の平均寄付額は15,971円に対して2530地区は12,527円でした。地区目標の15,000円にも達していない状況です。特に法人からの寄付額が他地区と比べて低くなっており、事業の全額をロータリアンからの寄付金により運営している奨学金制度であり、各地区の寄付額の割合により奨学生の数が変わってきます。2530地区内で勉強している留学生を一人でも多く支援するため、寄付額の増額にご協力をお願い申し上げます。



# インターアクトクラブ年次大会開催報告 8月26日



本宮ロータリークラブ  
会長 佐々木 嘉宏

国際ロータリー2530地区のインターアクトクラブ年次大会は8月26日、本宮市のサンライズもとみやで開かれました。インターアクト部に所属する高校生が新型コロナウイルス禍で取り組んでいる奉仕活動について意見を交わし、今後の活動の在り方を考えました。

「困難を乗り越え、つきすすもう、これからも」を大会テーマに開かれました。本宮高インターアクト部がホスト校、本宮ロータリークラブがホストクラブを務めました。県内のインターアクトクラブに所属する高校生や各クラブより約90人に参加していただきました。

開会式では、佐藤正道ガバナー、中澤剛青少年奉仕委員会相談役、大木和彦青少年奉仕委員会委員長にご挨拶をいただきました。

メイン事業となる高校生の研修会では、生徒たちが5グループに分かれて、「活動実態と活動の方法、期間」などを課題に意見を交わしました。生徒たちは募金活動やオンラインによる高齢者との交流事業、清掃ボランティアなどの取り組みを発表し合い、グループごとに紙にまとめて、活動内容を共有していました。また、コロナ禍の活動の工夫点や悩みなども話し合っていました。生徒たちからは今度の活動の参考となる意見がたくさん挙がっているようでした。またグループ活動では、お互いの学校の様子などについても意見を交わし、友情を深めていました。

基調講演では、県観光物産館（コラッセふくしま1階）の館長を務める桜田武様に「福島と生きる、福島で生きる」と題して講演していただきました。桜田様からは東日本大震災後の東京のアンテナショップ「日本橋ふくしま館」の

状況や、県観光物産館のコロナ禍の売り上げ状況などについてお話しいただきました。

桜田様からは、震災後のアンテナショップで「商品が売れない」という状況はなかったことや、コロナ禍でも物産館の売上額が上がっていることなどを説明していただきました。桜田様は高校生たちに向けて、「どんな困難も必ず打開策はあり、コロナ禍でもできることがある。高校生には困難も楽しむメンタリティーを持って、コロナ禍を乗り越えていってほしい」とエールを送っていました。

最後に次年度ホスト校および次年度ホストクラブが発表になりました。ホスト校は桜の聖母学院高等学校、ホストクラブは福島21ロータリークラブが務めることとなります。皆様よろしく願いたします。



## 第5期 RLI パート1 開催報告 8月28日



RLI 委員会  
委員長 佐藤 榮 朗  
(会津若松西RC)

2022年8月28日(日) 9:00~16:30  
ユラックス熱海に於いて、第5期 RLI パートIが開催されました。佐藤正道ガバナーの挨拶を頂きまして、RLI日本支部ファシリテーター委員会副委員長 山崎 淳一様の同席を頂きまして開催されました。山崎 淳一様からは、パワーポイントを使いながら講評もいただきました。今回の受講者は42名の参加者でした。第5期 RLIパートIのカリキュラムの内容は、

セッション1、ロータリーにおけるリーダーシップ。

セッション2、私のロータリー世界。

セッション3、倫理—職業奉仕。

セッション4、財団I—私たちの財団。

セッション5、会員の参加を促す。

セッション6、奉仕プロジェクトを創造する。

以上のカリキュラムの内容で、2年ぶりに対面でのリアル開催となりました。RLIは、現在世界の410地区で採用されています。日本では、34地区中29地区で採用されて活動しています。RLIの理念は、質の高いリーダーシップの研修を通じて、ロータリークラブを活性化することです。その内容は、一般的なロータリーの知識と、ロータリーリーダーシップスキル、その両方を提供するように設計されています。参加型、双方向対話型のスタイルで行われております。ロータリーの研修と情報共有を促進することにより、参加者のロータリーの理解を深めモチベーションを高めてくれます。RLIの目的は、ロータリーの自主性と卓越した指導性を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育て、ロータリークラブを活性化することです。研修で、その場で答えが見つからなくともいいのです。自分としての意見が、その場で定まらなくともい

いのです。RLIは、参加者の一般的なロータリーの知識を深め、ロータリーへのモチベーションを高めるのがRLIの狙いなので、テーマに対する自身の発言から、独自の解答や方向性を見出す切っ掛け創りになることが期待されます。RLIの研修によって、ロータリーを理解し、活動意欲の高い会員が増えれば、クラブが元気になり、会員増強、会員維持、新会員勧誘も可能になると思います。RLIは、従来の講義型のスタイルではなく、双方向対話型のスタイルで行います。参加者の皆さんが、自由に討議に参加して、自分のロータリーについての考えや、今まで経験してきたことなどを、自由に話して頂く場所です。この自由な話し合いがRLIなのです。ロータリーについて話してみたい方、ロータリーに興味のある方など、多くの方にRLIを受講して頂きたいと願っております。多くの方のRLI参加をお待ちしています。宜しくお願い致します。



## 2022 学年度 米山梅吉翁研修会開催報告 9月3日



米山記念奨学会学友委員会  
委員長 小林悦子  
(郡山アーバンRC)

佐藤ガバナーの開会点鐘に始まり「研修を通して梅吉翁の理解を深めて欲しい。『米山梅吉ものがたり』はもう一つの教科書として読んで欲しい」講演後は「沢山のご縁に感謝。母国の米山梅吉になることを期待したい」とお話を頂きました。

武島委員長からは「この3年間は短い交流が精一杯だった。今回は初の企画。密度の濃い学びの時間にして欲しい」と。鈴木邦典パストガバナーからは俳句を例に「日本文化の学びも是非深めて欲しい。本日の歴史を紐解く話が楽しみ」とのお話がありました。

石黒パストガバナーからは、先生と大学が同窓で起筆が梅吉記念館からの依頼だったこと等、幾重もの縁が重なっての開催であることをお話し頂きました。

柴崎由紀先生のお話は、梅吉翁の生い立ちからRCとの出会いや活動、その他多岐に渡るご活躍、激動の時代を強く温かな信念を持って生き抜いた生涯についてご自身の留学経験談等も交えて解りやすく私達に届けて頂きました。

奨学生からは感謝と共に「将来社会貢献でき

る人物になりたい」「RCのことをもっと学び恩返ししたい」「益々頑張ろうと思った」等の感想が出ました。

平井パストガバナーより「和暦を学ぶと理解し易いですよ」「人からしてもらって嬉しかったことは～」が奉仕の心の基本「多くのロータリアンが聴くべき良い企画だった」と総評を頂き閉会しました。



## 第2回諮問委員会 9月4日



地区幹事  
佐藤日出夫  
(喜多方RC)

2022年9月4日(日) 10:00~12:00に、第2回諮問委員会がオンラインにて開催されました。佐藤正道ガバナーの開会点鐘後、下記の諮問事項に関する協議並びに報告事項の報告が行われました。

### 諮問事項

- (1)2021-22年度 地区資金収支決算について  
2021-22年度 地区資金委員長菅原寛氏より、決算書の説明が行われました。
- (2)2022-23年度 地区大会について  
星富士雄地区大会実行委員長より、開催概要について説明があり承認されました。

日時：11月12日会津若松ワシントンホテルにて  
13時より  
11月13日喜多方プラザ文化センターにて  
9時より

### 報告事項

- (1)RI災害救援基金を利用したウクライナ支援について  
RI2750地区が代表となり、国内の16地区がこのプロジェクトに参加することになりました。(当地区より新たに支援金を支出ものではありません。)
- (2)青森県大雨災害支援金について  
8月3日からの大雨により第2830地区(青森県)におきまして河川の氾濫による冠水被害や土砂崩れによる大きな被害が生じている事と支援の依頼が第2830地区田中常浩ガバナーより青森県大雨災害支援本部長名で寄せられました。佐藤正道ガバナーより地区災害特別基金より100万円を支出したい旨の報告があり承認されました。  
以上、報告と致します。

## ロータリー財団委員会「クラブ活性化ワークショップ」開催報告 9月11日



ロータリー財団委員会  
副委員長 林 克重  
(福島南RC)

多くの学びと交流を行うことができました。

当初開催予定の7月31日の地区ロータリー財団「クラブ活性化ワークショップ」がコロナ禍でリアル開催が急遽延期となり、9月11日(日)地区IT委員会のご協力をいただきZOOMでの開催となりました。

佐藤正道ガバナーの開会点鐘と挨拶に始まり、平井義郎地区財団委員会相談役の「財団活動について」、田久昌次郎財団委員長の挨拶に続き、第2660地区宮里唯子ガバナーのロータリー財団「資金/補助金モデルの変遷」と「地区の責務とクラブの役割」と題したご講演をいただきました。

講演は、財団誕生の歴史から発展のきっかけから始まり、補助金活用にあたり留意しなければならない事項、特にグローバル補助金の活用についてロータリー財団の方向性や第2660地区の事例を挙げていただきながら詳しく解説をいただきました。

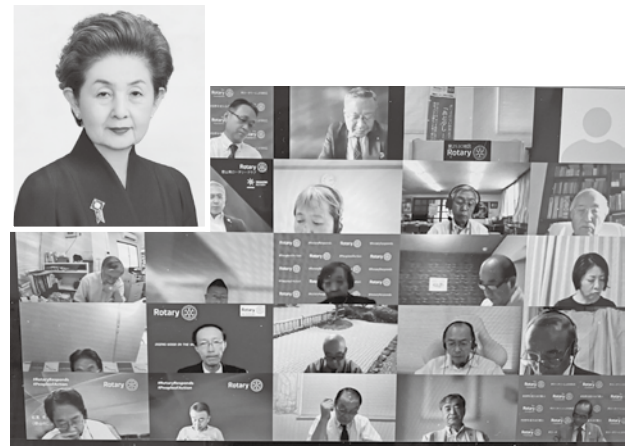
地区の役割は、クラブ会員へ国際財団活動や資金の活用についての情報提供を行くことも重要で様々な方法でクラブをサポートしなければならないと話されました。また、クラブの役割として地元調査に基づいたニーズを特定し計測可能で持続可能な変化(成果)をもたらす活動を行うことで、その成果を多くの方と共有し活動を広げ

ることがクラブの活性化につながりますと締めくくられました。ロータリー財団の最新情報を交えたご講演は、示唆に富み解りやすくとても参考になる内容でした。

昼食後、分区ごとにグループディスカッションを開催し、寄付を集める工夫・クラブ奉仕活動・奉仕活動実施の課題などを題材クラブごとの工夫や悩みなどについて話し合いアイデアの交換を行い各ガバナー補佐から発表をいただきました。

田久財団委員長から改訂された「授与と受諾の条件」の解説、財団申請事例注意点、補助金予算など説明し、石黒地区研修リーダーから講評をいただき佐藤ガバナーの閉会点鐘でワークショップを終了しました。

ご参加されたクラブの皆様誠にありがとうございました。



## 世界ポリオデー



公共イメージ・IT委員会  
委員長 町田 晃  
(郡山南RC)

10月24日は世界ポリオデーです。

ポリオが根絶されれば、人類史上、根絶される2番目の疾病となることをご存知ですか。

2020年に野生型ウイルスによる症例が報告されたのは2カ国でした。では、我が国を始めとした先進国は安心して良いのでしょうか?そんなことはありません。世界のどこかにポリオがある限り感染リスクはあるのです。ワクチン由来の発症例もあります。

日本の子供たち、世界の子供たちのために私たちは根絶に向けた活動を続けなくてはならないのです。

一緒に行動を起こすことで、ポリオのない世界を実現できます。

当地区においても、以下のポリオ根絶キャンペーン活動を実施します。多くの皆様に参加し、

ロータリーによるポリオ根絶活動 End Polio Now を

応援しましょう。

1. 県内同時募金活動とポリオ根絶、コロナ終息祈願：10月23日(日)
  2. スクールジャックプロジェクト(学園祭ジャックと講義ジャック)
  3. 地区大会におけるEnd Polio Nowグッズの販売
- 社会・国際奉仕委員長 早川敬介DGN  
ロータリー財団委員長 田久昌次郎  
地区幹事 佐藤日出夫  
公共イメージ・IT委員長 町田晃



# 職業奉仕委員会



## 大連クラブの ロータリー宣言

副委員長 **古俣 猛**  
(福島RC)

当時地区のなかった日本に、1928年（昭和3年）7月、日本 満州、朝鮮、樺太、千島、台湾をテリトリーとして、第70地区が初めて設置され、米山梅吉第3代スペシャルコミッショナー（地区のない時代にガバナーに代わる役を務めたRI役員）が初代ガバナーに就任し、その年の12月に大連ロータリークラブが誕生しております。

この大連ロータリークラブの「ロータリー宣言」は大連RCの会員、古澤丈作氏（1881～1955）が起草されたもので、ロータリーの綱領を翻訳という方法によらないで、日本風に表現したものといわれております。この宣言は文語調の漢語体で書かれ、大変難しい漢字が使われており、現代人にとってはとても難解な文章ですが、ロータリーの真髄を格調高い日本語で的確に表現しており、今でもとても高い評価を受けています。大連宣言は1936年（昭和11年）に神戸で開かれた第70地区大会で、地区の宣言として採択されたものですが、この大会においては他にも色々な討論もされております。「皇紀2600年を期して国際大会を日本で開きたし」「国際ロータリーの中央集権制を緩和して地区分権制に改めること」「アメリカのロータリークラブにおける東洋人差別待遇問題」なども

討論されたようであります。また、1936年（昭和11年）といえば、有名な2・26事件が発生した年であり、中止または延期の意見も多かったようです。大連宣言はこの大会で、神戸クラブの直木太一郎氏により提案されました。「大連ロータリークラブのロータリーの会員申合せ」は日本文として適切にロータリー精神を表しているから、これを第70地区の宣言にしたい」という案でありました。数年にわたり議論されてきたロータリーの日本化問題にもかかわる提案だっただけに、会員間のこの取扱いについては激論が交わされたようです。ここで米山梅吉氏は「国際ロータリーにおいて、厳粛に決定されたロータリーの綱領は一言一句の変更も許されない」と主張し反対の立場を取りました。最終的には、この提案はロータリー綱領の変更ではなく、それを補充説明するものとし、第70地区大会の宣言としては、国際ロータリーに提出することは控えるということで合意となりました。ここで、この大連宣言をまとめあげた古澤丈作氏の略歴を紹介します。1881年（明治14年）生まれ、栃木県栃木市出身、1928年大連ロータリークラブ初代副会長、1929年ロータリーの真髄を学び「大連宣言」として紹介。1936年東京ロータリークラブ入会、1952年東京ロータリークラブ会長そして外国人留学生のために奨学金制度設立を提唱し、米山梅吉を記念した「米山基金」の構想を発表し、委員長となり、財団法人ロータリー米山記念奨学会を設立しました。日清製油相談役、享年74歳。ロータリーの綱領などを日々、熱心に復唱し、自身の思索を日本的表現で、5ヶ条からなる倫理宣言にまとめたものが大連クラブのロータリー宣言であります。

是非皆様も、いま一度大連宣言をお読み頂ければと思います。

## 「10月ロータリーなんでも相談室」

相談窓口として下表の連絡先にご相談いただくようお願いいたします。  
相談方法は、基本メール又はFAXによるものといたします。

分野	担当	E-mail	FAX
地区・クラブ研修	石黒 秀司	ishiguro@abnet.or.jp	024-959-6577
会員増強拡大・DEI	福舩 透	hakase1011@outlook.jp	024-961-9989
公共イメージ・IT	町田 晃	a.machida@ma-sol.com	024-933-4856
職業奉仕（※）	内藤哲太郎	t.naito@fukuas.co.jp	0243-54-2756
社会・国際奉仕	早川 敬介	hayakawa@wave.plala.or.jp	024-932-8323
青少年奉仕	大木 和彦	kamataio@amber.plala.or.jp	0248-73-0323
ローターアクト	渡辺 浩子	cham@d-marble.com	024-536-3090
学友	廣澤 俊樹	tytk4h@h3.dion.ne.jp	024-548-0609
ロータリー財団（※）	黒澤 信之	n.kurosawa@kk-kurosawa.com	024-545-3357
米山記念奨学会	武島 昭良	kinshodo@bb.soma.or.jp	0244-36-6262
危機管理	志賀 利彦	toshihiko_shiga@izumidensetsu.co.jp	0246-56-9111
戦略計画	平井 義郎	core@k7.dion.ne.jp	024-531-8123
地区・クラブ規定	芳賀 裕	haga@w7.dion.ne.jp	024-535-8562
メルボルン国際大会	右近 八郎	h.ukon@maxam-trust.co.jp	024-534-9329
地区・クラブ運営	佐藤日出夫	csnet@lapis.plala.or.jp	0241-21-1554

※職業奉仕委員会とロータリー財団委員会は、月により担当者が変わります。



## クラブ会長方針

○掲載はガバナー公式訪問順です。



**福島しんたつ RC**  
 会長 西川 博美  
 幹事 一條 雅敏  
 例会日：月曜日  
 18：30～  
 場 所：福島県青少年会館  
 「みなぶく食堂」

福島しんたつロータリークラブ10代会長を拝命致しました西川博美です。当クラブは、あの忌まわしい11年前の3月11日東日本大震災が起こった年、会員増強を目的として当クラブは34名の会員で新クラブ結成し創立致しました。

私は今年の基本方針であります「新しい友達を作ろう」を実行に移すためのプログラムや各委員会の活動をしっかりとサポートし、より良い結果報告が出来るように協力してまいります。

当クラブ独自の活動であるバングラディッシュの子供たちへの継続支援、青少年バスケットボール「石高杯」への協力、授産事業への支援を致します。クラブへのサポートと



8月8日 ガバナー公式訪問

会員の橋渡しと言う役割を担い、そのためにはスムーズなクラブ運営を求められています。その中心を担いながら責務を果たすべく努力をしていく所存です。会員一人ひとりが例会に出席をして楽しかった、と思っけて頂けるクラブにしていければと考えております。



**福島北 RC**  
 会長 樋口 幸一  
 幹事 立花 志明  
 例会日：火曜日  
 12：30～13：30  
 場 所：クーラクーリアンテ  
 サンパレス

### クラブテーマ

「未来へ向けて、持続する奉仕活動」  
 その場限りで完結する奉仕活動では無く、10年先、20年先、30年先を見据えた、効果の持続する奉仕、未来への投資となる奉仕活動を行う。

### 60周年記念事業

創立60周年を迎えるに当たり、インパクトのある、公共イメージの向上につながる事業を行う。  
 創立記念式典、祝賀会を必ず開催する。

### 基本方針

1. 会員相互の親睦と会員増強を図りましょう。
2. 会員が居心地の良いクラブ環境をつくりましょう。
3. インターアクトクラブ・ローターアクトクラブの活動支援を積極的に行いましょう。



8月9日 ガバナー公式訪問

4. 米山奨学生と交友を深めましょう。
5. ロータリーの公共イメージを向上させましょう。
6. ロータリー財団への理解を深めましょう。
7. 創立60周年記念プロジェクトを成功させましょう。



**二本松 RC**  
 会長 鈴木 一弘  
 幹事 佐藤 義晃  
 例会日：水曜日  
 12：30～13：30  
 場 所：二本松商工会議所

二本松ロータリークラブ61代会長として、長い歴史と伝統を次代へと引き継ぐにあたり、今「新型コロナウイルス」の蔓延に始まり世界中が平和ならざる状況であると考えられますが、行動が未来を変えていくという事には、お気づきの通りです。私たちは、「ためになるロータリー」を目指しクラブテーマとして「友和（友達の和）で情熱を持って行動しよう」と掲げ、各委員会を中心にすべての会員に参画・貢献する機会を設けていくことで楽しくやりがいを持って行動・活動をしていきます。クラブの運営は、楽しい例会の実施に心がけ、ウィズコロナで極力リアルを重視してまいります。出席を強制することなくリモート配信の実施を併用することで出席率の向上に努めます。そして、コロナウィ



8月10日 ガバナー公式訪問

ルス感染の状況を見据え青少年を中心として、身近に奉仕をして活動情報の発信に心がけ、全員で画一的でない会員の増強を考え仲間を増やしていくことを目指します。



**福島南 RC**

会長 渡邊 正義  
幹事 穴戸 隆司

例会日：水曜日  
12:30 ~ 13:30  
場 所：クーラクーリアンテ  
サンパレス

福島南ロータリークラブ会長の渡邊でございます、宜しくお願い致します。  
今年度の福島南ロータリークラブのテーマは【インスパイヤ】です。  
この言葉には鼓舞する、激励する、感銘を与えるという意味があります、いつも我が身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、感銘を与えるを心に刻み短い一年ですが福島南ロータリーは頑張っていきたいと思っております。  
1.地区の今年度の一大目標である会員増強ですが、南ロータリークラブでは前年度御高齢の為お二人が引退しまして現在68名で、平均年齢が64.9歳と高齢者が多い現状です。そこで福島南クラブでは初めての試みとして、この度オープン例会を計画し実行しました。招待者12名中都合がつかなくて当日欠席者3名、9名の参加を頂きました。初めての試みとしては成功したと感じております。女性の方1名がすでに入会希望を頂きまして、来る9月9日面談をする手はずに。  
2.ポリオ撲滅に向けた取り組み  
当クラブでは財団基金の寄付の用紙に財団とポリオ基金とに区分けをして寄付を募っています、あと数パーセントでポリオを根絶するところまで行っておりますが、これらが大変ではないかと思っております、福島南ロータリークラブではポリオ撲滅に少しでも貢献できるようにお役にたてる様頑張ります。  
3.クラブ内融和を図る。  
今年度は42回の例会を計画しております、通常例会の出席率は約69%から72%でして、76%位には上げたいと考えております、その為には何をなせば良いか、クラブ内



8月17日 ガバナー公式訪問

の融和をはかり毎週例会に来るのが楽しみだという雰囲気をつくる、その為にはゲストスピーチを数多く取り入れ、又会員スピーチも並行して行う、事業主である会員の皆様のこれまでの会社経営方針や、会社を起業した時の苦勞話等スピーチしてもらい若い経営者の参考になれば良いと考えております。又コロナ禍で2年以上中止していた親睦活動ですが今年は是非行いたいと考えております。やはり会員同士の融和を図るのは親睦活動です。そういう意味から親睦活動を積極的に取り入れたいと考えております。



**福島 RC**

会長 相良 元章  
幹事 吉田 大樹

例会日：木曜日  
12:30 ~ 13:30  
場 所：クーラクーリアンテ  
サンパレス

私たちはこの3年間世界的な新型ウィルスの驚異に直面し、多くのクラブでは奉仕や親睦の機会が減少、会員までも失いかけている状況だと聞いています。

そうした中、私はもう一度ロータリーの原点に立ち返り親睦活動の活性化に取り組みたいと考えています。

会員への献身的な奉仕を第一に考え、親睦活動を活性化し、生涯に渡る友情を育み、共に奉仕活動を実践・参加することで、自己の人間的な成長やリーダーシップの開発を促進することが「DEI」の真の目的だと私は考えています。

大きく価値観が変化しようとしている今だからこそ、私は「親睦活動を通してロータリーの帰属価値を最大化する」ことを今年度の重点目標にいたします。



8月18日 ガバナー公式訪問

そして会員ひとりひとりがクラブに誇りを感じ仲間を大切に思いながら、いつしか自分の役割や居場所を見つけていく、そんな福島ロータリークラブ流の暖かな「DEI」が実現することを信じています。



**梁川 RC**

会長 佐藤 隆  
幹事 光野 光弘

例会日：火曜日  
12:30 ~ 13:30  
場 所：伊達市商工会館

2022-23年度、県北第二分区分区梁川ロータリークラブ第48代会長を拝命いたしました佐藤隆でございます。

佐藤正道ガバナーにおかれましては、8月23日に梁川ロータリークラブにご来訪いただき丁寧なご指導、力強いご助言をいただきましたことに感謝申し上げます。

さて、梁川ロータリークラブの今年度の方針といたしまして、今年度のRIテーマ「IMAGINE ROTARY」と、地区スローガンとしての「情熱 行動 感動 共有」を旨に定められた五つの重点目標を踏まえて、しっかり活動してまいりたいと思っております。

具体的には、まず会員増強拡大であります。それには情報としてのロータリーの魅力の発信が不可欠であります。楽しいロータリー、魅力あるロータリーを知っていただきたいと思っております。次に、当クラブは二年後に迎える50周年記念事業があります。そのために今年度から「記念事業準備委員会」(仮称)を立ち上げて、50周年記念事業の準備を進めてまい



8月23日 ガバナー公式訪問

りたいと考えております。梁川ロータリークラブは、少人数ではありますが、例会での高い出席率は自慢であります。今後とも会員相互の信頼と、協力でもって増々楽しいロータリーとなるよう頑張りたいと思っております。



### 福島中央 RC

会長 佐藤 元彦  
幹事 亀岡 政雄

例会日：水曜日  
12:30～13:30  
場 所：クーラクーリアンテ  
サンパレス

今年度のクラブ運営方針は、佐藤正道ガバナーが掲げた「地区重点目標」に沿ってクラブ運営を行います。

- ・会員増強については、若手の会員や女性会員に的をしぼり積極的な会員増強を図ります。
- ・奉仕活動については、地区補助金を使い新たな奉仕事業として、子ども食堂の設立と運営のサポートを青少年奉仕委員会が行い、職業奉仕委員会が実施してきた、「あれこれ何でも相談会」も開催します。
- ・ロータリークラブ杯少年サッカー大会と県北地区中学校バレーボール男女選手権大会についても開催に向けて奉仕活動の内容を見直して開催します。
- ・奉仕活動状況を新聞各社へ投稿し、取材依頼を行う他SNSなどを用いて、クラブの活動内容を発信します。
- ・クラブ運営のIT推進をおこないます。



8月24日 ガバナー公式訪問

Microsoft Teamsというアプリを使い、クラブ運営の省力化を図ります。

- ・ポリオ撲滅については、クラブのポリオ基金への寄付目標を一人当たり、年30\$と定め会員へ協力をお願いします。



### 飯坂 RC

会長 石川 邦俊  
幹事 紺野 容樹

例会日：木曜日  
12:30～13:30  
場 所：匠のこころ  
吉川屋

2022-23年度飯坂ロータリークラブ第65代会長を仰せつかり、身に余る光栄とともに責任の重大さに身が引き締まる思いであります。今年度のRIテーマは「IMAGINE ROTARY (イマジン ロータリー)」です。コロナウイルス禍により人と人のつながりが薄くなっており、身近な人に何が出来るかを、周りの人々に何が出来るかをクラブ全員で「IMAGINE」し、会員皆様の好意と友情、ご協力を賜りながら充実したクラブ運営をして参りたいと思います。

今年度RI会長ジェニファー E.ジョーンズ氏はRI初の女性会長で、ロータリーの文化が多様性、公平さ、インクルージョン (DEI) を体現していくには多くのことを行う必要があると述べています。ロータリーにかかわる人たちの貢献を大切に、公平さを助長し、人々をより温かく迎えるインクルーシブな文



8月25日 ガバナー公式訪問

化を創り出すことを目指しています。我が飯坂ロータリークラブも多様な会員を受け入れ会員相互の親睦を深め、情熱(熱い想い)を持って行動し、感動(成果)を共有(ともに分かち合う)しながら、奉仕活動を充実させ魅力あるクラブとなるよう全会員で邁進してまいります。



### 福島 21RC

会長 氏家 健  
幹事 小林 利光

例会日：木曜日  
18:30～19:30  
場 所：クーラクーリアンテ  
サンパレス

福島21ロータリークラブ第22代会長を仰せつかりました氏家健です。

コロナ禍になり、はや3年になります。この間、通常例会が出来にくい状態でありましたが、22-23年度は以前の例会に戻して行き、楽しく参加して親睦を深め、奉仕活動ができるクラブを目指したいと思います。

今年度のRI会長ジェニファーE.ジョーンズ会長のテーマ、そして佐藤正道ガバナーの地区スローガン、これらを会員1人1人が理解し、スキルアップさせ、充実したロータリークラブを作っていきたいと思います。

桜の聖母インターアクトクラブにおいては、次年度インターアクトクラブ年次大会にホストクラブとして参加しますので、当クラブも世話クラブとして参加支援して参ります。また、20周年特別事業において姉妹クラブとなった「バレンゼイラRC」とは未だ



8月25日 ガバナー公式訪問

交流出来ていない状態でありますので、今年度はグローバル資金を活用した国際奉仕、国際交流に皆さんと一緒に取り組んで参りたいと思います。一年間宜しくお願い致します。



**相馬 RC**

会長 佐伯 裕一  
幹事 菊地 満

例会日：火曜日  
12:30 ~ 13:30  
場 所：ゲストハウスヒル  
トップNリゾート  
福島

- クラブの今年度の目標を次のようにします。
1. 会員同士の親睦  
今年度は感染対策を考慮しながら全ての行事を予定通り実施し、コロナ禍で出来なかった会員同士の親睦を優先します。
  2. 会員増強  
コロナの感染は、先の見えない状況ですが、純増2名を最低ラインとし会員拡大に全力を尽くします。
  3. 持続可能な新しい奉仕活動の実現  
市民の参加を念頭に置いた新しい奉仕活動の実現を目指します。
  4. ITの勉強と活用  
ITの勉強会を開催しMy Rotaryの活用や新型コロナウイルスの感染拡大に備え、オンライン例会を試行します。
  5. クラブの活性化  
委員会を積極的に開催することと、事業実施に関しては、多くの会員の参加がクラブの活性化には必須ですので、委員会と事業への積極的な参加を会員に促します。



8月30日 ガバナー公式訪問

今年度は、米山奨学生には出来るだけ行事に参加をお願いしクラブ活性化の弾みにします。  
以上の6項目について、DEIを取り入れながらクラブの運営をしていきたいと思っておりますので、1年間宜しくお願いいたします。



**保原 RC**

会長 菅野 拓司  
幹事 志賀 裕市

例会日：水曜日  
12:30 ~ 13:30  
場 所：保原教会幼稚園

2022-23年度保原ロータリークラブ第58代会長を務めさせていただくことになりました。第49代と今年度2度目の会長になりますが、ロータリーは凄いスピードで変化しておりますので、改めて皆様と共にロータリーを学んでいきたいと思っております。  
新型コロナウイルスの感染拡大で、ロータリーの様々な活動が制限されました。保原RCではそんな状況下でも新会員が多く入会されました。しかし、例会・クラブ・分区・地区のさまざまな活動が制限されロータリーの楽しさを伝えることもできず、会員同士の親睦を深める機会も作れませんでした。ロータリーには「親睦に始まり親睦に終わる」という言葉があります。今年度は地区・分区行事、例会や奉仕活動等へできるだけ多くの会員に参加していただきロータリーを学び懇親も深めましょう。  
クラブ会長スローガン「創立60周年に向けてホップ・ステップ・ジャンプ！」  
●会員増強・退会防止：・創立60周年に向けて会員増強、・女性の会員を増やす。



8月31日 ガバナー公式訪問

●奉仕活動：・ポリオ根絶・ロータリー奉仕デー開催・地域の皆様と一緒に奉仕活動1回は実行  
●地域の皆様にロータリークラブを知っていただく。  
会員の皆様が楽しくなければ人は集まりません。一緒に活動したいと思えるような居心地の良いクラブを目指しましょう。



**二本松あだたら RC**

会長 藤井 利則  
幹事 橋本 哲弥

例会日：木曜日  
12:30 ~ 13:30  
場 所：二本松商工会議所

2022-23年度二本松あだたらロータリークラブ第30代会長に拝命されました藤井利則です。  
佐藤正道ガバナーの掲げる「情熱・行動・感動・共有」情熱（熱い思い）を持って行動し、感動（成果）を共有（共に分かち合う）しようを目指し、国際ロータリーの提唱するDEI（多様性・公平さ・インクルージョン）に沿ったクラブ運営を送ります。  
今年度はクラブ創立30周年記念式典を4月15日（土）に決定しております、これまで諸先輩が築き上げてきた歴史の中に新しい光を注ぎ、次世代のリーダーを育成する事でインパクトのあるクラブに進化し、地域のために活躍して参りたいと思っております。本年度のクラブテーマは「居心地の良いクラブ」の継続



9月1日 ガバナー公式訪問

としました。  
今年は今までコロナで出来なかった夜間例会を月に1回は行い会員と楽しく居心地の良い例会にして親睦向上を目指したいと思います。



### 南相馬 RC

会長 川崎 博祐  
幹事 鶴岡 恵子

例会日：火曜日  
12:30～13:30  
場 所：新かとり

南相馬ロータリークラブ第16代会長を務めます、川崎博祐です。宜しくお願い致します。

コロナは収まりを見せては居りますが、まだ収束には至っていない状況です。それでも、出来る限り会議・例会は対面でやるよう注意をしながら進めて参ります。

2022-23年度RI会長ジェニファー E. ジョーンズ氏による本年度テーマは「IMAGINE ROTARY」です。ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、インクルージョン (DEI)」を最優先し、取り組まなくてはならない。

これからのロータリー活動をどのような形態にしていけば一番いいのかを会員皆様と一緒に考えより良いクラブにしていきたい。

地区方針にもあるように、やらされ感から



9月6日 ガバナー公式訪問

やりがい感へ、会員全員で前向きな行動が出来るよう前進していきます。鶴岡恵子幹事と共に精一杯努めていきますので、宜しくお願い致します。



### 川俣 RC

会長 大内 徳美  
幹事 長谷川英樹

例会日：水曜日  
12:30～13:30  
場 所：ニュー新川

今年度、川俣ロータリークラブの会長を務めます、大内徳美と申します。よろしくお願ひいたします。

今年度は、わかりやすいロータリーという目標に、ロータリー活動をして行きたいと思っております。

一般の人たちにロータリーって何をやっているの？と思われる部分もありますが、ロータリーの活動を、その都度アピールしながら「ああ、ロータリーってこんな事をしているんだ」と思ってもらえるような、地道な活動をしていきたいと思っております。



9月7日 ガバナー公式訪問



### 原町 RC

会長 佐藤 清壽  
幹事 大杉 恵一

例会日：木曜日  
12:40～13:30  
場 所：ニューさいとう

原町ロータリークラブ第60代会長を拝命致しました佐藤清壽です。

来年、創立60周年を、諸先輩方の長い歴史の下で、迎える年になります。昨年に引き続き2年目の続投となり、私に課せられたメインテーマは会員増強の一文字に付きます。

副会長、幹事、会員委員長共に、60周年行事を迎えるべき、60周年にふさわしいメンバー数増強体制に担う様、会員一人一人の協力の下で、実現できる体制を再構築して、例会を通じて会員のモチベーションを挙げて行きたいと思ひます。

本年度の佐藤ガバナーの訪問を終えて、御指摘の様に会員減少による各メンバーの業務負担の増加及び財政資金不足に伴い、肝心の奉仕活動にも支障を来している現状を考えると、新たな船出には、新しい若き乗組員を乗船出来る体制を整える事が必須条件となります。

本年の国際ロータリー会長ジェニファー E. ジョーンズさんの「IMAGINE—ROTARY」に述べられている昨日の事をイマジンする人はいま



9月8日 ガバナー公式訪問

せん。それは未来を描く事になります。

原町ロータリークラブの近未来はメンバー各位によるDEIを意識して、会員増強を第一義に考えて、行動を共に起こして行きたいと思ひます。

「入りて学び、出でて奉仕せよ」を合言葉に。

# 新会員紹介

●中央分区分 郡山 RC  
**一井 朋和** いちい ともかず  
 ●入会日 2022年8月25日  
 ●職業分類 電話事業  
 ●勤務先 NTT 東日本福島支店

●中央分区分 郡山 RC  
**田中 明寿** たなか あきひさ  
 ●入会日 2022年8月25日  
 ●職業分類 医療機器販売  
 ●勤務先 株式会社エヌジェアイ

●東北第一分区分 福島 RC  
**氏家 祥市** うじいえ しょういち  
 ●入会日 2022年8月4日  
 ●職業分類 総合結婚式場  
 ●勤務先 (株) ウェディングエルティ

●東北第一分区分 福島 RC  
**福地 重信** ふくち しげのぶ  
 ●入会日 2022年8月4日  
 ●職業分類 旅行斡旋  
 ●勤務先 福島ツアーリストサービス(株)

●東北第一分区分 福島 21RC  
**櫻井 芸** さくらい たくみ  
 ●入会日 2022年7月1日  
 ●職業分類 製造専門家  
 ●勤務先 株式会社アルテツ

●東北第一分区分 福島 21RC  
**赤間 宗卓** あかま むねたか  
 ●入会日 2022年7月1日  
 ●職業分類 食品加工及び食品流通業  
 ●勤務先 福島県流通ネットワーク協同組合

●東北第一分区分 福島 21RC  
**尾形 眞光** おがた まさみつ  
 ●入会日 2022年7月1日  
 ●職業分類 医師  
 ●勤務先 おがたクリニック

●東北第一分区分 福島 21RC  
**張 群** ちょう ぐん  
 ●入会日 2022年7月7日  
 ●職業分類 飲食業  
 ●勤務先 中華貿易株式会社

●会津分区分 会津若松南 RC  
**榎田 哲士** えのきださとし  
 ●入会日 2022年8月1日  
 ●職業分類 社会保険労務士  
 ●勤務先 榎田哲士社会保険労務士事務所

●いわき分区分 いわき平東 RC  
**種田 嘉信** たねだ よしのぶ  
 ●入会日 2022年8月3日  
 ●職業分類 内科医  
 ●勤務先 医療法人たねだ内科クリニック

●いわき分区分 いわき平中央 RC  
**渡辺 彩結** わたなべ あやか  
 ●入会日 2022年7月8日  
 ●職業分類 小売業  
 ●勤務先 (株) エフシーズ

●東北第二分区分 飯坂 RC  
**石黒 智子** いしぐろ さとこ  
 ●入会日 2022年7月1日  
 ●職業分類 葬祭業  
 ●勤務先 (株) 善邦ほうりん 福島平野斎場

●相双分区分 浪江 RC  
**厚綿 政弘** あつわた まさひろ  
 ●入会日 2022年8月18日  
 ●職業分類 原子力施設管理  
 ●勤務先 株式会社福島クリエイト

●相双分区分 浪江 RC  
**渡邊 貴志** わたなべ たかし  
 ●入会日 2022年8月18日  
 ●職業分類 商業銀行  
 ●勤務先 東邦銀行 浪江支店

●相双分区分 原町中央 RC  
**小林 隼人** こばやし はやと  
 ●入会日 2022年8月3日  
 ●職業分類 タクシー業  
 ●勤務先 有限会社 富士タクシー

●県中分区分 船引 RC  
**吉田 正則** よした まさのり  
 ●入会日 2022年8月4日  
 ●職業分類 普通銀行  
 ●勤務先 東邦銀行 船引支店

## 例会場変更のお知らせ

	変更前	変更後
郡山西 RC	ホテルハマツ	→ 開成山大神宮
郡山南 RC	ホテルハマツ	→ 郡山ビューホテル本館
郡山北 RC	ホテルハマツ	→ ベルヴィ郡山館
郡山アーバン RC	ホテルハマツ	→ ベルヴィ郡山館
福島中央 RC	ザ・セレクトン福島	→ クーラクーリアンテ サンパレス

## 文書訂正のお知らせとお詫び

先般配付致しました「2022-23 年度地区名簿」の記載内容に誤りがございました。  
 つきましては、下記の通り訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

### 訂正箇所

- P62 (誤) チンタカ・クマラ・ウィジェシンへ E-mail:chinthaka.kumara@usg.gr.jp  
 (正) チンタカ クマラ ウィジェシンへ E-mail:chinthaka.kumara@nsg.gr.jp
- P70 (誤) チンタカ・クマラ・ウィジェシンへ E-mail:chinthaka.kumara@usg.gr.jp  
 (正) チンタカ クマラ ウィジェシンへ E-mail:chinthaka.kumara@nsg.gr.jp
- P75 (誤) 会津坂下 RC E-mail:suzuki@sr-four-leaf-jp (正) 会津坂下 RC E-mail:suzuki@sr-four-leaf.jp
- P76 (誤) いわき勿 → (正) いわき勿来
- P77 (誤) いわき桜 RC E-mail:mayumi@hamakobusu.com → (正) いわき桜 RC E-mail:mayumi@hamakobusu.com
- P101 (誤) いわき桜 RC 幹事 E-mail:mayumi@hamakobusu.com → (正) いわき桜 RC 幹事 E-mail:mayumi@hamakobusu.com
- P116 (誤) 中央分区分幹事 E-mail:kyouritu-inc.co.jp → (正) 中央分区分幹事 E-mail:makuta@kyouritu-inc.co.jp

## 8月会員数報告と My ROTARY 登録率・生年月日登録率

※ 9月20日現在

分 区	ク ラ ブ	7/1現在会員数 (内女性)	前月末会員数 (内女性)	1日付け入会者数 (内女性)	2日～月末入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月未会員数 (内女性)	例会 回数	My ROTARY 登録率	生年月日 登録率
中 央 分 区	郡 山	97 (0)	98 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	100 (0)	3	22.77 %	35.64 %
	郡山西	40 (0)	40 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (0)	3	72.50 %	15.00 %
	郡山東	31 (2)	32 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	31 (2)	2	90.32 %	61.29 %
	郡山南	90 (13)	90 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	90 (13)	3	74.44 %	100.00 %
	郡山北	39 (0)	40 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (0)	2	52.50 %	20.00 %
	郡山西北	42 (2)	42 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (2)	2	28.57 %	11.90 %
	郡山安積	56 (3)	56 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	56 (3)	4	25.00 %	30.36 %
	郡山アーバン	29 (14)	29 (14)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	29 (14)	3	72.41 %	34.48 %
	郡山コスモス	17 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	100.00 %	64.71 %
福島グローバル	17 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	2	70.59 %	94.12 %	
中央分区分小計		458 (38)	461 38	0 (0)	2 (0)	1 (0)	462 (38)	26	60.91 %	46.75 %
県 北 第 一 分 区	福 島	95 (7)	95 (6)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	97 (6)	3	100.00 %	100.00 %
	二本松	39 (4)	39 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (4)	3	70.00 %	97.50 %
	福島南	65 (6)	68 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	68 (6)	4	73.53 %	100.00 %
	福島西	24 (1)	24 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (1)	3	83.33 %	100.00 %
	福島中央	47 (3)	49 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	49 (3)	3	95.92 %	100.00 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (5)	3	100.00 %	100.00 %
	福島21	41 (4)	42 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (4)	2	85.71 %	100.00 %
県北第一分区分小計		346 (30)	352 29	0 (0)	2 (0)	0 (0)	354 (29)	21	86.93 %	99.64 %
会 津 分 区	会津若松	51 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	4	37.25 %	94.12 %
	喜多方	43 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (0)	4	95.45 %	100.00 %
	会津若松西	25 (1)	25 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (1)	3	56.00 %	96.00 %
	猪苗代	27 (4)	27 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	27 (4)	3	81.48 %	88.89 %
	会津坂下	33 (0)	33 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	3	66.67 %	21.21 %
	田 島	34 (0)	34 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (0)	4	67.65 %	73.53 %
	会津若松南	14 (1)	15 (1)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (1)	3	31.25 %	100.00 %
	会津若松城南	24 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	4	45.83 %	100.00 %
	喜多方中央	30 (1)	30 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30 (1)	4	80.00 %	96.67 %
会津若松中央	19 (6)	20 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	20 (6)	3	85.00 %	100.00 %	
会津分区分小計		300 (13)	303 (13)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	304 (13)	35	64.66 %	87.04 %
い わ き 分 区	いわき平	49 (0)	50 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	50 (0)	3	28.85 %	100.00 %
	いわき小名浜	71 (0)	71 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	71 (0)	2	18.31 %	98.59 %
	いわき勿来	36 (0)	36 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (0)	1	36.11 %	100.00 %
	いわき内郷	25 (3)	25 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (3)	2	28.00 %	56.00 %
	いわき常磐	15 (0)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (0)	1	46.67 %	33.33 %
	いわき平東	38 (3)	42 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	43 (3)	2	81.40 %	88.37 %
	いわき四倉	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0	50.00 %	100.00 %
	いわき平中央	28 (4)	30 (6)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	28 (6)	3	25.00 %	92.86 %
	いわき桜	10 (10)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (10)	2	90.00 %	100.00 %
いわき分区分小計		274 (20)	281 (22)	0 (0)	1 (0)	2 (0)	280 (22)	16	44.93 %	85.46 %
県 北 第 二 分 区	飯 坂	39 (5)	39 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (5)	2	100.00 %	100.00 %
	福島北	50 (1)	51 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (1)	3	100.00 %	100.00 %
	保 原	28 (3)	28 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	28 (3)	4	55.17 %	100.00 %
	福島東	36 (3)	36 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	36 (3)	3	83.33 %	100.00 %
	梁 川	17 (3)	17 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (3)	4	70.59 %	100.00 %
	川 俣	35 (2)	35 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (2)	2	65.71 %	100.00 %
	福島しんたつ	15 (2)	17 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (2)	3	52.94 %	100.00 %
県北第二分区分小計		220 (19)	223 (19)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	223 (19)	21	75.39 %	100.00 %
県 南 分 区	白 河	40 (2)	40 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	40 (2)	4	27.50 %	15.00 %
	須賀川	43 (1)	46 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	46 (1)	4	15.22 %	89.13 %
	東白川	12 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	41.67 %	100.00 %
	石 川	34 (1)	34 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	34 (1)	3	28.57 %	100.00 %
	矢 吹	11 (1)	11 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (1)	3	27.27 %	45.45 %
	白河西	65 (6)	65 (6)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	66 (6)	3	96.97 %	100.00 %
	須賀川ぼたん	12 (0)	12 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	4	50.00 %	91.67 %
	白河南	15 (0)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	14 (0)	4	7.14 %	0.00 %
県南分区分小計		232 (11)	235 (11)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	235 (11)	29	36.79 %	67.66 %
相 双 分 区	原 町	21 (0)	25 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (1)	2	16.00 %	96.00 %
	相 馬	29 (4)	30 (4)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	30 (4)	3	26.67 %	100.00 %
	浪 江	42 (2)	44 (3)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	46 (3)	1	28.26 %	100.00 %
	富 岡	38 (5)	42 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	42 (6)	2	23.81 %	100.00 %
	原町中央	40 (6)	42 (6)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	43 (6)	2	18.60 %	100.00 %
	南相馬	22 (3)	22 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (3)	3	86.36 %	100.00 %
相双分区分小計		192 (20)	205 (23)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	208 (23)	13	33.28 %	99.33 %
県 中 分 区	本 宮	34 (8)	35 (8)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	35 (8)	4	31.43 %	100.00 %
	三 春	23 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	2	69.57 %	91.30 %
	常 葉	25 (0)	25 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (0)	3	48.00 %	100.00 %
	港 根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.00 %	100.00 %
	船 引	46 (3)	47 (3)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	48 (3)	3	63.27 %	100.00 %
小 野	19 (1)	18 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (1)	2	22.22 %	55.56 %	
県中分区分小計		149 (14)	150 (14)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	151 (14)	16	55.75 %	91.14 %
2530地区合計		2,171 (165)	2,210 (169)	1 (0)	10 (0)	4 (0)	2,217 (169)	177	57.33 %	84.63 %

※7/1現在会員数には、7/1入会者7名を含んでいます。

# 会員アンケートのお願い



戦略計画委員会  
委員長 平井 義郎  
(福島中央RC)

今般戦略計画委員会では、会員の皆様にアンケートを行うことといたしました。

アンケートの内容は、会員満足度調査、会員意識調査などを基に独自にカスタマイズしております。

また、アンケートは会長様および会員皆様を対象にしたものの2つとなっております。

会員対象のアンケートについては、データを各クラブへ還元致しますのでクラブ内で独自に分析し、活用していただければ幸いです。いずれのアンケートも全体として集計し、報告書として後日送付させていただきますので多くの会員皆様のご協力を推進していただきませうようお願い申し上げます。

アンケートはWeb又はスマートフォンから回答できますが、回答途中での保留・保存はできませんのでご注意ください。また、パソコン操作等不慣れな方がいらっしゃる場合、他の方が代理回答することは可能ですが、同じ会員が複数回答してしまいますと正しい結果が出ませんので回答は各自一度のみとなるようご指導頂ければ幸いです。

締切は**10月7日**となっております。締切を過ぎますと登録できなくなりますので期日迄にご回答頂きたいと重ねてお願い申し上げます。

国際ロータリー第 2530 地区  
2022-23 年度



## 地区大会のご案内

大会スローガン

### 感動を共有しよう

1日目

2022年11月12日(土)  
会場:会津若松市会津若松ワシントンホテル  
13:00~ 会長・幹事会  
14:50~ 地区リーダー研修セミナー  
講師 D3350(タイ中央部、カンボジア、ミャンマー、ベトナム、ラオス)  
ガバナー 飯田 光孝氏  
テーマ「日本の国際化とロータリーの役割」  
16:20~ RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

2日目

2022年11月13日(日)  
会場:喜多方市喜多方プラザ文化センター  
9:00~ 本会議(大ホール)  
14:15~ 記念公演『會舞道 郷人』  
17:00~ 会員懇親会  
10:10~12:00 青少年会議(体育館サブアリーナ)  
10:10~14:00 エクスカーション

ホストクラブ

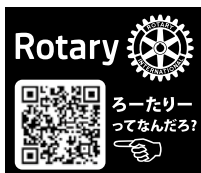
喜多方ロータリークラブ

コ・ホストクラブ

会津若松ロータリークラブ・会津若松西ロータリークラブ  
猪苗代ロータリークラブ・会津坂下ロータリークラブ  
田島ロータリークラブ・会津若松南ロータリークラブ  
会津若松城南ロータリークラブ・喜多方中央ロータリークラブ  
会津若松中央ロータリークラブ

### ● 公共イメージIT委員会からのお願い ●

友人や知人の方にロータリーを紹介しましょう♪  
スマホのカメラでQRコードを読み取ってください



一般向けサイト



Facebookページ

### 今月の表紙紹介



写真提供：  
(一社) 喜多方観光物産協会

会津盆地は、田園地帯が広がりがり高圧鉄塔が少ない為、日本気球連盟公認の県内唯一のバルーン大会が喜多方市塩川町にて開催されます。

バルーンが一斉に飛び立つ競技フライトを観覧に、早朝から多くの人が訪れます。

開催日：2022年10月9日・10日



# お詫びと訂正

ガバナー月信 10月号 14ページの記載内容に誤りがございました。  
つきましては下記の通り訂正させていただきます。  
ご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

## 【訂正箇所】

### 例会場変更のお知らせ

	変更前		変更後
郡山西 RC	ホテルハマツ	→	開成山大神宮
郡山南 RC	ホテルハマツ	→	郡山ビューホテル本館
郡山北 RC	ホテルハマツ	→	ベルヴィ郡山館
郡山アーバン RC	ホテルハマツ	→	ベルヴィ郡山館
福島中央 RC	ザ・セレクトン福島	→	クーラクーリアンテ サンパレス

	変更前		変更後
(誤) 郡山西 RC	ホテルハマツ	→	開成山大神宮
(正) 郡山西 RC	ホテルハマツ		※例会場の変更はございません。

	変更前		変更後
(誤) 郡山南 RC	ホテルハマツ	→	郡山ビューホテル本館
(正) 郡山南 RC	ホテルハマツ		※例会場の変更はございません。

	変更前		変更後
(誤) 郡山北 RC	ホテルハマツ	→	ベルヴィ郡山館
(正) 郡山北 RC	ホテルハマツ		※例会場の変更はございません。